様式第3号（第1条の4関係）　（表面）

⑭の児童を養育している父母のうち、恒常的に所得の高い方を請求者としてください。
父母がいない場合は、別途書類が必要となりますのであらかじめご相談ください。

児童手当・特例給付　認定請求書

認定番号

事由：出生・転入・現況・受給者変更（　　）
添付書類：口座・厚年・連絡票・個人番号（　　）

提出年月日	※受付確認年月日
令和　4・4・5	令和　・　・

厚生年金に加入している場合はアに〇をしてください。
それ以外の場合はウに〇をしてください。

請求者	(ふりがな)	くまとり　たろう	② 性別	男・女	③ 生年月日	昭和 平成	5・5・5	④ 職業	ア．被用者 イ．公務員 ウ．被用者等でない者	⑤ 配偶者の有無	有・無
	① 氏名	熊取　太郎									
	⑥ 住所	〒590 -0495 熊取町野田1丁目1番1号　電話 090（××××）××××						⑦ 個人番号	1 2 3		
	1月1日時点の住所(1～5月分は前年、6～12月分は本年)	（上欄と異なる場合に記入してください。）○○県○○市〇〇1丁目2番3号（101）	⑧ 支払金融機関	名称：△△ 銀行 金庫 信組 農協 漁協	店舗名：△△ 本店 支店 出張所	口座番号：1 2 3 4 5 6	クマトリ　タロウ				

請求者名義の口座のみ。
配偶者や児童名義の口座への振込はできません。

配偶者等	(ふりがな)	くまとり　はなこ		昭和 平成	5・7・7	⑫ 住所	（⑥と異なる場合に記入してください）				
	⑨ 氏名	熊取　花子									
	児童手当又は特例給付の支給要件の該当性を　認を行うことに同意します。										
	⑪ 職業	ア．被用者 イ．公務員（勤務先：　） ウ．被用者等でない者	⑬個人番号	5 6 7 8 5 6 7 8 5 6 7 8		1月1日時点の住所地	（上欄と異なる場合に記入してください。1～5月分は前				
							○○県○○市〇〇1丁目2番3号（101）				

ご自身で厚生年金に加入している場合はアに〇をしてください。
それ以外の場合（請求者の扶養に入っている等）はウに〇をしてください。

⑭ 児童 (ふりがな) 氏名	続柄	生年月日	同居・別居の別	海外留学をしている場合の出国年月	住所	監護の有無	生計関係	※児童との関係で、該当する場合に〇印	※3歳未満の児童〇印	※3歳以上小学校修了前の児童〇印	※小学校修了後中学校修了前の児童〇印
くまとり　ひまわり 熊取　向日葵	子	平成 令和 4・4・1	同・別	平成 令和 ・・	同上	有・無	同一 維持	・未成年後見人 ・父母指定者			
		平成 令和 ・・	同・別	平成 令和		有・無	同一・維持				
		平成 令和 ・・	同・別	平成 令和		有・無	同一・維持	・未成年後見人 ・父母指定者 ・同居父母			
		平成 令和 ・・	同・別	平成 令和 ・・		有・無	同一・維持	・未成年後見人 ・父母指定者 ・同居父母			

高校生も記載してください。
高校に通っていなくても、高校生相当の年齢であれば記載してください。

監護＝監督・保護
同居や別居にかかわらず、子どもの面倒をみている場合は「有」に〇をつけてください。

請求者が父または母の場合は「同一」、それ以外の場合は「維持」に〇をつけてください。

⑮加入している公的年金制度の種別						
ア．厚生年金保険 ※以下の共済組合の組合員である場合は括弧内に〇を記入してください。（　）私立学校教職員共済（　）国家公務員共済（　）地方公務員等共済	イ．国民年金 ウ．その他（　）	⑯譲渡所得の有無	有・無	認定・却下	認定・却下年月日	支給開始年月	区分	手当月額
		⑰扶養親族等及び児童の数	人（うち70歳以上の同一生計配偶者及び老人扶養親族の合計数　人）		令和　・　・	令和　・	・児童手当	3歳未満分 円 3歳以上小学校修了前分 円 円 円
		⑱所得の状況	令和　年分所得額　円	控除後の所得額	円	所得制限限度額		

提出する請求書は短辺綴じ両面印刷にしてください。

※審査	令和　年分所得の合計額	控除 雑損控除額	医療費控除額	小規模企業共済等掛金控除額	障害者控除額 障人・特障人	施行令による控除
	円	円	円	円	円	80,000円

◎　裏面の注意をよく読んでから記入してください。　※印の欄は、記入しないでください。字は、楷書（かいしょ）ではっきり書いてください。

受付：